

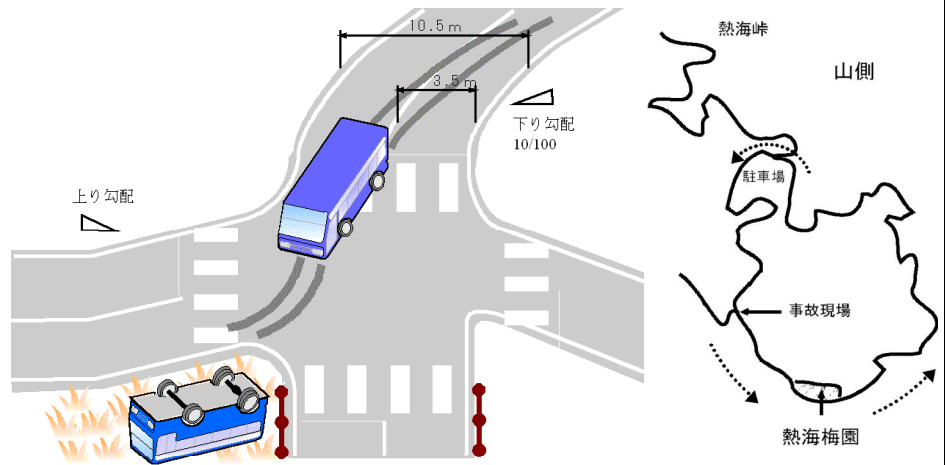
事事故例4 (一般貸切) 下り坂でフェード現象により制動不能となり転落

曜日・時間・天候	(水)・11時02分・晴れ
場所	一般道 制限速度 40km/h
道路の状況	乾燥 幅員10.5メートル 下り勾配(10/100)
運転者	年齢44歳 運転歴4ヶ月(大型二種免許取得後5ヶ月)
乗務開始～事故発生の乗務距離	130km
損害	重傷者10名、軽傷者35名

事故概要

当該バス運転者は、6時09分に出庫。途中、3駅に立ち寄り、総勢乗客45名、添乗員1名を乗せ、熱海峠から県道11号線(熱海函南線、カーブの連続)を下り、10時04分熱海梅園に到着した。山側を經由し、臨時駐車場(峠付近)に駐車、45分後、2カ所目の観光地へ向かうため、熱海梅園から、再び乗客、添乗員を乗せ、方向転換のため、山側經由で同じ下り坂を三度目にする途中、ブレーキが利かなくなり、交差点を右折して上り坂方面へ転回させようとしたが、曲がりきれずガードレールを突き破り路外逸脱し、その後左下空き地(落差2m)へ転落したものの。

車両幅 2.49m  
 車線幅 片側3.5m  
 当時の速度 60km/h



種別・形状	普通・リアエンジン
乗車定員	55名
当時の乗車人員	47名

